

株式会社 アルシュ arche

arche Journal



アルシュ ジャーナル

住まいに関するあれもこれも…

いろいろなお役立ち情報を まとめてお届けします！！

目次

どうして“梅雨”なの？ 中国で生まれた言葉	1
シングルレバー混合栓 お湯の無駄遣い気づいていますか？	2
塩ビパイプ インテリアとしても活躍します	2
掃除が火災の原因に！？	3
窓の拭き掃除 梅雨の晴れ間が狙い目です	3
汗が止まらない… 毛穴の不調は体調不良のサインです	3
北欧照明 おしゃれな部屋は光で決まる！	4



ジメジメとうっとおいしい季節になりました。

日本中が雨模様に含まれるのも目の前ですよね。

今日は晴れないかなあ〜と、いつも以上に天気予報が気になります。

6月は天気予報にとって歴史的な出来事が起こっているのですよ！

明治8年6月1日に気象観測を行う東京気象台（現在の気象庁）が作られました。

そして9年後の明治17年6月1日は、日本で初めての天気予報が発表された日なのです。その時の予報はというと…

『全国一般風ノ向キ八定リナシ天気ハ変リ易シ但シ雨天勝チ』

なんとも大雑把な天気予報ですよ〜。テレビはもちろんラジオもなかった時代。役所にこの文面を書いた旗を立てたり、駅や交番に張り出したりしてたそうです。

今では、テレビや携帯でどこにいても天気予報が見れる時代。

でもこの当時は、雨の中、傘を差して天気予報を見に行ってたのでしょね。



どうして“梅雨”なの？ 中国で生まれた言葉



梅雨という言葉が伝わる前は
「五月雨（さみだれ）」
と呼んでいたそうです

梅雨は、6月から7月中旬まで中国の長江下流域から朝鮮半島、北海道を除く日本列島でみられる雨期のこと。あまり雨足は強くないのですが、長々と降り続けるのが特徴です。ではどうして梅の雨と書くのでしょうか？

中国では、梅の実が熟す頃に降る雨という意味で梅雨（ばいう）と呼んでいたという説や、黴（カビ）が生えやすい時期で黴雨（ばいう）と呼んでいたが、カビでは語源が良くないということで、同じ読みで季節に合った「梅」を使うように

なったなどいくつかの説があります。

中国から日本に伝わったのは江戸時代。どうして、「ばいう」ではなく「つゆ」と呼ぶようになったのでしょうか。

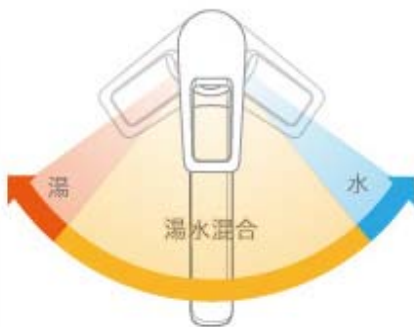
- 木の葉に落ちた雨の露（つゆ）を梅雨と掛けて呼ぶようになった。
- 梅の実が熟し漬れる時期だから「漬ゆ（つゆ）」と関連づけた。
- 長雨で食べ物などにカビが生えやすく物が漬える（ついえる）→漬ゆ（つゆ、つゆ）から連想した。などなど…、こちらもいろいろな説があるようです。

シングルレバー混合栓 お湯の無駄遣い、気づいていますか？

レバーひとつでお湯や水を出したり止めたりできるシングルレバー混合栓。キッチンや洗面所など、みなさまのお家にも一つはついていますよね。操作が簡単なので、一般家庭でも広く使われている水栓です。レバーひとつで操作は簡単なのですが、誤解をしている方が多いのだとか…。実はこの水栓、レバーが真ん中の位置だとお湯が出ていることご存知ですか？



画像参照：(左) TOTO・(右) KVK



シングルレバー混合栓のレバー位置によっては、お湯が出ていることも！

シングルレバー混合栓は、一般的にレバーを右端いっぱいにして開栓すると水だけが、左端いっぱいに戻すとお湯だけが出る仕組みになっています。みなさんは水だけを出しているつもりかもしれませんが、レバーの位置によっては少量の湯が混じっているケースが多く、給湯機が作動することになります。ある調査でアンケートを取ったところ、「レバー位置が中央を境にお湯と水が切り変わる」と答えた人が約65%。「レバー位置が左端のみお湯が出て、他の位置では水が出る」と思っている人が約16%。約80%の人が正しく理解していませんでした。“ごはんをよそう前にしゃもじを濡らす”こんな時、お湯を出す必要はないですよね。でもレバーの位置によっては、給湯機が作動＝お湯の無駄遣いをしているのです。

TOTOから発売された“エコシングル水栓”は、よく使われるレバー位置の中央部分では水だけが出る仕組みになっています(a図)。さらにレバーが水とお湯の境目になるとカチッという手ごたえ(クリック感)が！試算では、お湯の使用量を年平均で約16%カットできるそうです。無駄をなくし、節約できる画期的な水栓です。

画像参照：TOTO

<http://www.toto.co.jp/greenchallenge/technology/story/02/>



(a図)



意識を持つようにレバートップにはecoの文字が記されています

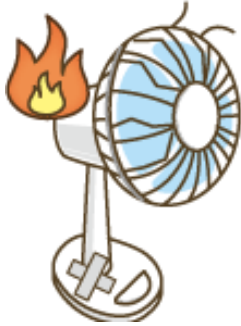
塩ビパイプ インテリアとしても活躍します

住まいには、たくさんのパイプが使われています。そのなかでも排水管や配管に使われている塩ビパイプは、優れたものなのです。塩ビパイプの特徴は、衝撃に強いこと。少しくらいの力が加わっても破損しません。塩ビパイプで作った椅子におとなが座っても、ピクともしないのだとか！お相撲さんが座っても大丈夫とは言いきれませんが…。そして、自己消火性であること。原料に難燃剤が添加されているので、火源があれば燃えてしましますが、その火源を取り除けば、燃焼し続けるこ

とはありません。そばで漏電などが起きても塩ビパイプ自体が燃えることはないのです。さらに、耐用年数は50年以上とも言われています。こんな優れたものの塩ビパイプ、ホームセンターなどで手軽に手に入りますよね。軽くて、金切りのもので簡単に切れ、長さを調節するのも簡単。専用の接着剤を使えば、簡単にくっつきます。ジョイントを使えばいろいろな形にもできるので、ちょっとした本棚や収納棚、更にはテレビ台やダイニングテーブルなどのDIY素材としても大人気なのだそうです。



掃除が火災の原因に！？



1年ぶりに使う扇風機。
いつ買ったものですか？
経年劣化は故障の原因となり、
火災を引き起こすことも…。

ジメジメしたこの季節、これからお世話になるのがクーラーですよね。梅雨時期に起こる火災の原因は、クーラーや扇風機によるものが多いのです。

エアコンを使う前に掃除をする方も多いのではないのでしょうか。フィルターだけでなく、エアコンの内部も気になりますよね。最近では専用の洗浄液も販売しているので、自分で内部も掃除をするという人が増えてきています。この洗浄液が火災の原因になるのです。エアコンの内部には、電源配線や電源基板等の電装部品があります。洗浄液がこれらの部品にかけられ、トラッキング現象が起こり発火

するのです。エアコンから異音が出た・異臭が出た後、煙が出てきたという事例が、運転中だけではなく、使用していない時でも起こっているのです。洗浄液を使う前に必ず使用説明書を読んで、正しい使い方をしてください。

そして見落としがちなのが室外機です。室外機の中に異物が入ることでトラッキング現象が起こり、火事になることもあります。この時期は、ナメクジや昆虫が入り込むことも…。室外機のまわりは常に片づけておきましょう。段ボールやゴミ、植木鉢などナメクジや昆虫が集まりやすいものは置かないように！

窓の拭き掃除 梅雨の晴れ間が狙い目です

どんよりとした空模様。今にも雨が降り出しそうだな～と家の中から外を眺めてみてびっくり！窓、汚れていませんか？年末の大掃除から一度も拭いてないという方がいるかもしれませんね。

窓ガラスの外側の汚れは、主に雨や風で運ばれた土砂や黄砂が原因。触るとザラザラとした感触ですよね。窓ガラスの掃除の手順は、洗剤拭き⇒水拭き⇒から拭きが基本です。湿度が高いこの時期は、

ガラスについた汚れを浮かしてくれるので、洗剤拭きが簡単に済みます。窓についた洗剤が乾いてしまうと返って汚れがこびりついてしまうことも…。乾燥している時期は乾きが早いので、水拭きの作業を急がないといけなくなり、掃除を終えて窓ガラスを見ると、拭き残しを発見してがっかりなんてことも…。

梅雨の晴れ間こそ、窓掃除！ピカピカな窓から空を眺めましょう♪



せっかく窓掃除をしても、
網戸が汚れていては台無し…。
網戸の掃除もお忘れなく！

汗が止まらない… 毛穴の不調は体調不良のサインです



汗をたくさんかいた日や、一日の温度差が激しい日は、首にタオルを巻いて寝るとのど風邪予防に！

気温の温度差が激しいこの季節。日中暑いと体温調整のために汗をかきます。この時、毛穴は開きますよね。そして、エアコンの効いた部屋の入ると冷気にあたり体が冷えます。この時、普通なら毛穴が引き締まるのですが、体が疲れていたりすると、毛穴の調整作用がルーズになり、引き締まらないのです。窓を開けて寝ている時、涼しい風が入ってきても疲れた毛穴は開きっぱなしの状態なのです。この毛穴の開閉作業は、自律神経のはたらきと関係があります。急激な気温

差や暑さによる体調不良、過労疲労の蓄積は、自律神経の働きが落ち、毛穴の調整作用を弱らせてしまっているのです。寝不足や汗のかきすぎ、疲労が続くようなときは、体力消耗による自律神経の機能が低下していることが…。陽射しにあたり、立ちくらみがする・冷房にあたりめまいがする・汗をかきはじめると止まらないというような症状がある方は要注意。疲労が蓄積し、体調不良のサインです。ゆっくり湯船に浸かり、毛穴の調整作用を促してあげましょう。

北欧照明 おしゃれな部屋は光で決まる！

海外ドラマや映画に登場する部屋。何気なく積み上げた本や食器まで、なんだかおしゃれに見えますよね。
「自分の部屋をヨーロッパ風のおしゃれな部屋にしたい！」なんて思っている人もいるのではないのでしょうか。
そんな海外のインテリア、日本とのもっとも大きな違いは「照明」にあるのです。



画像参照：OMISE Lab <https://monstar.ch/omiselab/>

欧米では蛍光灯を使うことがほとんどなく、白熱電球の照明を使用しています。部屋全体を照らすのではなく、テーブルの上など、明るさが必要な個所だけを照らすように照明が配置されています。レストランでは、店内が暗ければ暗いほど高級であるとされている風潮もあるのだとか！。日本人の黒い瞳と違い、欧米人は青や茶色といった薄い色の瞳なので、白色系の強い光を好みません。欧米人が日中にサングラスをかけるのもこのことが影響しているそうです。
子供の頃、「そんな暗いところで本を読んだら眼を悪くするよ！」と怒られませんでしたか。フランスでは「そんな明るいところで本を読んだら眼を悪くするよ！」なんて言われることもあるそうですよ。

北欧照明とは、北欧のデザイナーがデザインしたものなどを言います。

ナチュラルな木材を使用したものや、芸術作品のような美しい形状をしていて、光にこだわる北欧らしさを感じられますよね。とても特徴的で優しく照らしてくれるものが多く、照明を変えるだけで部屋の雰囲気さがらりと変わります。



【LE KLINT】

特殊プラスチックペーパーを手で折るハンドメイド製品。美しい光と影は心を癒すあかりの芸術作品です。



【Louis poulsen】

良質な光を生む機能的で美しいデザイン。光の反射や拡散をコントロールし空間の美しさを引き立ててくれます。



【JAKOBSSON】

北欧産のパイン材を使用。こぼれる光は焚火のように柔らかく、心に安らぎを与えてくれます。

画像参照：LIGHTING FACTORY
<http://www.garageland.jp/shop/shop.cgi?id=72&kid=3>

日本では、照明は部屋を明るくするためのものという概念が根付いています。

国内の住宅デザインには、「照明は明るければ明るいほどいい」という考えもあるのだとか。

しかし、北欧では部屋のデザイン性や統一感にこだわるため、部屋の雰囲気に合わせて照明の明るさも控えめにしています。

欧米風のおしゃれな部屋づくりは、照明をどうするかにかかっているようですね。

新築・リフォーム・住まいのことなら！

アルシュでは、ご自宅を公開していただけるお客様を募集しております。ご自宅にお伺いしての写真撮影・インタビューなどに、ご協力をお願いします。また、楽しくなるようなひらめきや工夫でECOライフを楽しんでいる方のお話なども募集しております。その他ご質問や取り上げてほしい話題・住まいに関する疑問、我が家のペット自慢等々、是非お気軽にお寄せ下さいませ。
皆様からの、率直なご意見・ご感想 お待ちしております。

株式会社 アルシュ arche

〒564-0063 吹田市江坂町1丁目9番17号

TEL : 06-6380-5420

FAX : 06-6380-5421

Email : arche@blue.ocn.ne.jp

<http://www.arche-arche.net>